

令和 8 年度 年間授業計画 教科 理科 科目 地学基礎

教科: 理科 科目: 地学基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2, 3, 4 学年

教科担当者:	2年I部 三浦	2年II部 向川	2年III部 中村	3年I部 向川	3年II部 中村	3年III部 中村
使用教科書:	地学基礎 新訂版 (実教出版)					

教科 理科 の目標:

【知識及び技能】	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 地学基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、地球科学について基礎学力の定着、必要な観察、実験などに関する基本的な知識、技能を身につける。	観察、実験、資料学習を通じて、必要な思考力・判断力・表現力を養う。	地球科学に主体的に関わり、探究する態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期 単元 1 地球の構成と運動 【知識及び技能】 地層のつき方と堆積岩について理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力】 観察、実験などを通して探究し、地球の構成について思考し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地球の構成について主体的に関わり、見通しをもったり振り返りなど、科学的に探究する。 定期考査 (第1学期期末考査) / 返却と解説	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				25
	・指導事項	【知識及び技能】				
	地球の構造、プレートの運動、地震と火山	地球の構成について考察することができる。				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	教科書等	地球の構成について図や表、グラフを読み取り、表現することができる。				
・一人1台端末の活用 (場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
調べ学習、レポート作成等	地球の構成について主体的に関わり、見通しをもって振り返りをするなど科学的に探究しようとしている。					
			○	○	○	1
2 学期 単元 2 古生物の変遷と地球環境の変化 【知識及び技能】 古生物の変遷について理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力】 観察、実験などを通して探究し、古生物の変遷について思考し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 古生物の変遷について主体的に関わり、見通しをもったり振り返りなど、科学的に探究する。 定期考査 (第2学期中間考査) / 返却と解説 定期考査 (第2学期期末考査) / 返却と解説	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				28
	・指導事項	【知識及び技能】				
	地層のつき方、化石と地質時代の区分、古生物の変遷と地球環境	古生物の変遷について考察することができる。				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	教科書等	古生物の変遷について図や表、グラフを読み取り、表現することができる。				
・一人1台端末の活用 (場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
調べ学習、レポート作成等	地球の構成と運動について主体的に関わり、見通しをもって振り返りをするなど科学的に探究しようとしている。					
			○	○	○	2
			○	○	○	2
3 学期 単元 3 大気と海洋 【知識及び技能】 大気と海洋について理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力】 観察、実験などを通して探究し、大気と海洋について思考し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 大気と海洋について主体的に関わり、見通しをもったり振り返りなど、科学的に探究する。 単元 4 宇宙、太陽系と地球の誕生 【知識及び技能】 太陽系と宇宙について理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力】 観察、実験などを通して探究し、太陽系と宇宙について思考し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 太陽系と宇宙について主体的に関わり、見通しをもったり振り返りなど、科学的に探究する。 定期考査 (学年末考査) / 返却と解説	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				10
	・指導事項	【知識及び技能】				
	大気と海洋の構造と運動、日本の四季と気象と気候	大気と海洋について考察することができる。				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	教科書等	大気と海洋について図や表、グラフを読み取り、表現することができる。				
・一人1台端末の活用 (場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
調べ学習、レポート作成等	大気と海洋について主体的に関わり、見通しをもって振り返りをするなど科学的に探究しようとしている。					
			○	○	○	8
			○	○	○	2
			合計			78